

令和3年4月19日付【水道産業新聞】
 関東支部＜災害時の施設復旧を支援＞
 水戸市下水道関係4団体と協定締結

災害時の施設復旧を支援

水戸市 下水道関係4団体と協定締結

水戸市は3月25日、下水道関係4団体と災害時における下水道復旧支援協定に関する協定を締結した。各団体の専門とす

る分野について、個別に協定を結ぶことで、災害発生時から復旧までの体制を強化し、処理施設や被災管路、機械・電気設備の迅速な復旧につなげることが目的。

各団体と結んだ協定（団体名）は、▽災害時における下水道施設の技術支援の協力に関する協定（全



締結式に出席した各団体の代表。左から岡本事務局長（施設協）、伊藤副会長（管理協）、高橋市長、間山支部長（水コン協）、椎名部会長（管路協）

国上下水道コンサルタント協会関東支部）▽災害時にお

ける下水道管路施設の復旧支援協力に関する協定（日本下水道管路管理業協会）▽自然災害による下水道施設の機械・電気設備緊急工事に関する協定書（日本下水道施設業協会）▽災害時における復旧支援協力に関する協定（日本下水道施設管理業協会）。

水戸市役所本庁舎で開かれた締結式には、高橋靖・市長をはじめ、荒井宰・上下水道事業管理者、坏貴之・上下水道局下水道部長、間山一典・水コン協関東支部長、椎名誠・管路協関東支部茨城県部会長、岡本裕三・施設協事務局長、伊藤道夫・管理協副会長兼東部支部長が出席。

高橋市長は、「災害時に、生活に欠かせない社会インフラである下水道の復旧に迅速に取り組んでいただけるとは、市民にとって大変心強いこと。4団体の皆様にご協力をいただきながら、市民の衛生的な生活をしっかりと確保していきたい。災害時における官民連携という意味において、意義深い協定を結ぶことができたものと考えている」と述べ、互いに力を合わせて市民の生活を守っていく決意を新たにした。